

# Disclosure 2013

## 都城信用金庫の近況(半期)報告

平成25年度上半期(平成25年4月1日から9月30日まで)



### 当金庫の概要

(平成25年9月30日現在)

本店所在地  
創 立  
店 舗 数  
出 資 金  
役 職 員 数

〒885-0072 都城市上町6街区10号  
明治34年12月12日  
10店舗  
6億26百万円  
常勤役員5名 職員75名

すきです、このまちが。



# 1. 営業成績

## ■ 主要な経営指標

(単位：千円)

項目	24年9月末	25年9月末	増減
経常収益	529,974	519,125	△ 10,849
経常費用	495,015	446,054	△ 48,961
経常利益	34,958	73,070	38,112
業務純益	93,207	75,109	△ 18,098
コア業務純利益	60,121	78,084	17,963
税引前当期純利益	34,798	71,324	36,526
当期純利益	32,429	68,671	36,242

## ■ 預金・貸出金残高の推移

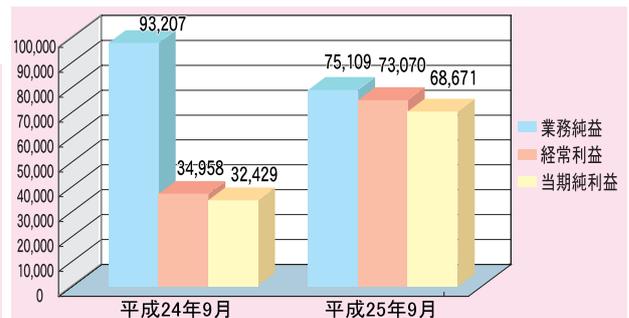
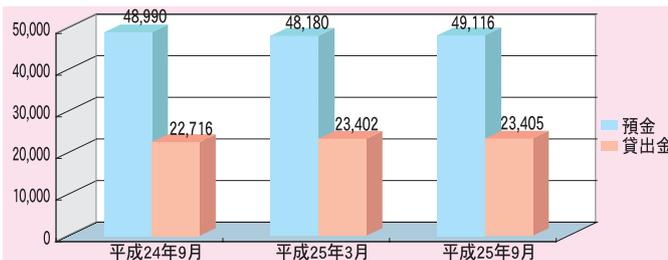
(単位：百万円)

	24年9月末	25年3月末	25年9月末
預金	48,990	48,180	49,116
貸出金	22,716	23,402	23,405

## ■ 預金・貸出金残高の状況

預金	預金の平成25年9月末残高は49,116百万円となりました。平成25年3月末に対し936百万円増となり、お客様のご支援にて順調に推移しております。
貸出金	貸出金の平成25年9月末残高は23,405百万円となりました。平成25年3月末に対し3百万円増となっております。

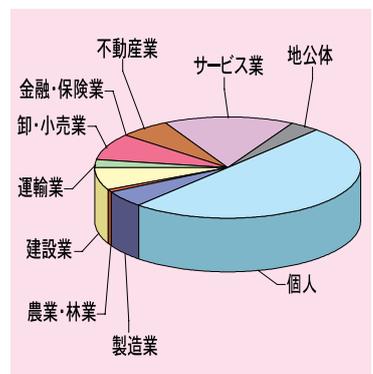
## ■ 損益の状況



## ■ 貸出金業種別内訳

(単位：百万円、%)

業種	24年9月末		25年3月末		25年9月末	
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比
製造業	1,426	6.27	1,248	5.33	1,237	5.28
農業・林業	154	0.67	158	0.65	165	0.70
漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石・砂利採取業	28	0.12	-	-	-	-
建設業	1,798	7.91	1,777	7.59	1,711	7.31
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報・通信業	3	0.01	2	0.00	2	0.00
運輸・郵便業	642	2.82	656	2.80	617	2.63
卸売・小売業	1,994	8.77	1,976	8.44	1,958	8.36
金融・保険業	42	0.18	41	0.17	35	0.14
不動産業	1,361	5.99	1,547	6.61	1,442	6.16
物品賃貸業	88	0.38	83	0.35	122	0.52
学術研究、専門技術サービス業	102	0.44	89	0.38	90	0.38
宿泊業	258	1.13	248	1.05	243	1.03
飲食業	714	3.14	772	3.29	781	3.33
生活関連サービス業、娯楽業	549	2.41	563	2.40	522	2.23
教育・学習支援業	296	1.30	275	1.17	326	1.39
医療・福祉	384	1.69	464	1.98	372	1.58
その他のサービス業	931	4.09	1,197	5.11	1,262	5.39
小計	10,778	47.44	11,103	47.44	10,894	46.54
地方公共団体	892	3.92	935	3.99	809	3.45
個人	11,046	48.62	11,363	48.55	11,701	49.99
合計	22,716	100.00	23,402	100.00	23,405	100.00



## 2.有価証券の時価情報

### ■満期保有目的の債券で、時価のあるもの

(単位：百万円)

項 目	平成25年3月末					平成25年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	(うち益)	(うち損)	貸借対照表計上額	時価	差額	(うち益)	(うち損)
外国証券	1,707	1,484	△222	(88)	(311)	1,707	1,466	△240	(94)	(334)
合 計	1,707	1,484	△222	(88)	(311)	1,707	1,466	△240	(94)	(334)

### ■その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区 分	平成25年3月末					平成25年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	(うち益)	(うち損)	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	(うち益)	(うち損)
株 式	-	-	-	(-)	(-)	-	-	-	(-)	(-)
債 券	7,790	7,875	84	(89)	(5)	7,968	8,031	63	(63)	(0)
国 債	1,579	1,591	12	(17)	(5)	1,552	1,565	13	(13)	(-)
地 方 債	2,900	2,926	25	(25)	(-)	3,000	3,015	15	(15)	(-)
政府保証債	609	628	18	(18)	(-)	814	830	15	(15)	(0)
公社公団債	799	811	11	(11)	(-)	699	707	7	(7)	(-)
金 融 債	1,401	1,412	10	(10)	(-)	1,401	1,408	7	(7)	(0)
事 業 債	499	504	4	(4)	(-)	499	503	3	(3)	(-)
その他の証券	461	531	69	(76)	(7)	461	552	90	(100)	(10)
合 計	8,252	8,406	154	(166)	(12)	8,430	8,583	153	(164)	(10)

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。  
2. 上記の「その他の証券」は投資信託等です。

## 3.不良債権の状況 <金融再生法の債権区分による開示>

(単位：百万円)

区 分		開示残高	保全額	担保・保証等		保全率	引当率
		(a)	(b)	による回収見込額(c)	貸倒引当金(d)	(b)/(a)	(d)/(a-c)
金融再生法上の不良債権	平成24年9月末	1,392	1,349	676	673	96.93%	94.03%
	平成25年9月末	1,537	1,441	755	685	93.72%	87.66%
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	平成24年9月末	838	838	222	616	100.00%	100.00%
	平成25年9月末	982	982	350	631	100.00%	100.00%
危 険 債 権	平成24年9月末	400	387	352	35	96.88%	74.05%
	平成25年9月末	368	357	319	37	96.86%	76.56%
要 管 理 債 権	平成24年9月末	153	122	101	21	80.24%	41.47%
	平成25年9月末	186	101	84	16	54.47%	16.40%
正 常 債 権	平成24年9月末	21,611				—	—
	平成25年9月末	22,122				—	—
総 与 信 合 計	平成24年9月末	23,003		6.05%			
	平成25年9月末	23,660	不良債権比率	6.50%			

- ①破産更正債権及びこれらに準ずる債権・・・破産、会社更生、再生手続などの事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権  
 ②危険債権・・・債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権  
 ③要管理債権・・・「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金  
 ④正常債権・・・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題のない債権であり、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」、「要管理債権」以外の債権

#### 4. バーゼルⅡ（新しい自己資本比率規制）について

バーゼルⅡとは、2004年6月にバーゼル銀行監督委員会から最終案が公表された、金融機関の新しい自己資本比率規制のことで、金融機関が抱える様々なリスクを明らかにし、自己資本に見合った健全な経営を金融機関に求めるもので、平成19年3月期決算からすべての金融機関に適用されました。

バーゼルⅡの3つの柱は、

1. 最低所要自己資本比率
2. 金融機関の自己管理と監督上の検証
3. 情報開示による市場規律

から成り立っています。

##### 「第1の柱（最低所要自己資本比率）」

第1の柱では最低所要自己資本比率を定めており、自己資本比率を算定するにあたり、分母となるリスクの計測を旧規制より精緻化する点が最も大きな特徴です。

具体的には、信用リスク（貸倒れのリスク）計測の精緻化に加え、オペレーショナル・リスク（事務事故や不

正行為等により金融機関が損失を被るリスク）の計測が新たに自己資本比率の算定に導入されました。

##### 「第2の柱（金融機関の自己管理と監督上の検証）」

バーゼルⅡにおいては、銀行勘定の金利リスクや信用集中リスクなど第1の柱の対象となっていないリスクも含め、金融機関自らがリスクを適切に管理しリスクに見合う適正な自己資本を維持するという「自己管理型」のリスク管理と自己資本の充実の取組みを期待すること、また、監督局は、各金融機関が自発的に創意工夫をしたリスク管理の方法について検証・評価を行い、必要に応じて適切な監督上の措置を講ずること等が求められています。

##### 「第3の柱（情報開示による市場規律）」

バーゼルⅡにおいては、開示の充実を通じて市場規律の実効性を高めることとされ、自己資本比率とその内訳、各リスクのリスク量とその計算手法等についての情報開示が求められています。

（金融庁ホームページより一部抜粋）

#### 5. 自己資本の充実の状況について ～定量的な開示事項～

##### ■ 自己資本の構成に関する事項

（単位：千円）

項 目		平成25年3月期	平成25年9月期
自 己 資 本	出 資 金	629,507	626,692
	利 益 準 備 金	366,022	366,022
	特 別 積 立 金	284,037	284,037
	次 期 繰 越 金	87,310	155,982
	処 分 未 済 持 分	△735	△10
	<b>基 本 的 項 目 ( A )</b>	<b>1,366,143</b>	<b>1,432,724</b>
	一 般 貸 倒 引 当 金	132,793	133,657
	補 完 的 項 目 不 算 入 額	—	—
	<b>補 完 的 項 目 ( B )</b>	<b>132,793</b>	<b>133,657</b>
	<b>自 己 資 本 総 額 [ ( A ) + ( B ) ] ( C )</b>	<b>1,498,936</b>	<b>1,566,381</b>
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	114,500	114,500	
控 除 項 目 不 算 入 額	△114,500	△114,500	
<b>控 除 項 目 計 ( D )</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>自 己 資 本 額 [ ( C ) - ( D ) ] ( E )</b>	<b>1,498,936</b>	<b>1,566,381</b>	
リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等	資 産 ( オ ン ・ バ ラ ン ス 項 目 )	20,357,903	20,519,318
	オ フ ・ バ ラ ン ス 取 引 項 目	206,577	173,722
	オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	1,670,531	1,670,531
	<b>リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等 計 ( F )</b>	<b>22,235,011</b>	<b>22,363,571</b>
<b>単 体 T i e r 1 比 率 ( A / F )</b>		<b>6.14%</b>	<b>6.40%</b>
<b>単 体 自 己 資 本 比 率 ( E / F )</b>		<b>6.74%</b>	<b>7.00%</b>

信用金庫では法律で年1回の決算が義務付けられています。これにより平成25年9月末の単体自己資本比率は、その算出過程において外部への流出額を考慮していないため、暫定的な比率です。また、当期純利益68,671千円は次期繰越金に加算しております。

また、25年9月期のオペレーショナル・リスク額は、新BIS規制告示により同年3月期と同額になっています。

平成25年3月期及び、25年9月期は「その他有価証券の評価差損」の額は0円の為、自己資本比率は弾力化前、弾力化後も上記と同じ自己資本比率となります。

■自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	平成25年3月期		平成25年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	20,564	822	20,693	827
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	20,564	822	20,693	827
現金	—	—	—	—
我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
国際決済銀行等向け	—	—	—	—
我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
外国の中央政府以外の公共部門向け	141	5	141	5
国際開発銀行向け	—	—	—	—
我が国の政府関係機関向け	79	3	69	2
地方三公社向け	—	—	—	—
金融機関及び第1種金融商品取引業者向け	3,294	131	3,476	139
法人等向け	5,071	202	4,902	196
中小企業等向け及び個人向け	6,532	261	6,725	269
抵当権付住宅ローン	800	32	787	31
不動産取得等事業向け	2,926	117	2,905	116
3ヶ月以上延滞等	316	12	297	11
取立未済手形	1	0	1	0
信用保証協会等による保証付	184	7	184	7
出資等	222	8	217	8
上記以外	992	39	981	39
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
ロ. オペレーショナル・リスク	1,670	66	1,670	66
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	22,235	889	22,363	894

- (注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%  
 2. 「エクスポージャー」とは、資産（派生商品取引によるものを除く）並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。  
 3. 「3ヶ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払いが約定支払日の翌日から3ヶ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「金融機関及び第1種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイト150%になったエクスポージャーのことであり、  
 4. オペレーショナル・リスクは、当金庫は「基礎的手法」を採用しています。  
 5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

■リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額

(単位：百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分 (%)	エクスポージャーの額			
	平成25年3月期		平成25年9月期	
	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
0		6,422		6,257
10		3,256		3,364
20	18,180	8	19,089	8
35		2,287		2,250
50		65		49
75		9,408		9,814
100	499	9,815	499	9,608
150		134		75
350				
自己資本控除				
合計	18,680	31,398	19,589	31,428

■信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：百万円)

	適格金融資産担保		保証		クレジット・デリバティブ	
	25年3月期	25年9月期	25年3月期	25年9月期	25年3月期	25年9月期
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー	614	539	2,647	3,316	—	—

(注) 当金庫は、適格金融資産担保について簡便手法を用いております。

■地域別の信用リスク エクスポージャー

(単位：百万円)

	信用リスク エクスポージャー期末残高						3ヶ月以上延滞エクスポージャー	
			貸出金、コミットメント 及びその他のデリバティブ 以外のオフバランス取引		有価証券			
	25年3月期	25年9月期	25年3月期	25年9月期	25年3月期	25年9月期	25年3月期	25年9月期
国内	48,726	49,677	23,641	23,630	8,132	8,320	867	912
国外	2,020	2,009	—	—	2,020	2,009	—	—
合計	50,746	51,687	23,641	23,630	10,153	10,330	867	912

■貸出金の残存期間別残高

平成25年3月期

(単位：百万円)

	期間の定め のないもの	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	合計
貸出金	2,405	4,199	4,263	3,322	2,331	2,290	4,589	23,402
うち変動金利	272	—	2,035	1,890	1,594	1,911	4,374	13,184
うち固定金利	2,133	—	2,227	1,432	737	378	215	10,217

平成25年9月期

	期間の定め のないもの	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	合計
貸出金	2,754	3,897	4,522	3,409	2,295	2,174	4,351	23,405
うち変動金利	319	—	2,062	1,824	1,550	1,838	4,170	12,853
うち固定金利	2,434	—	2,459	1,585	744	336	181	10,551

(注) 残存期間1年以下の貸出金については、変動金利、固定金利の区別をしております。

■有価証券の残存期間別残高

平成25年3月期

(単位：百万円)

	期間の定め のないもの	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	合計
国債		49	232	101	297	910		1,591
地方債		705	1,211	804		203		2,926
社債		535	1,079	1,087	278	376		3,357
株式	9							9
その他有価証券 (うち外国証券) (うち外国株式)	561						1,707 (1,707)	2,268 (1,707)
合計	570	1,290	2,523	1,993	576	1,491	1,707	10,153

平成25年9月期

	期間の定め のないもの	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	合計
国債		240	116		300	909		1,565
地方債		1,105	1,007	500	201	201		3,015
社債		436	1,475	884	69	582		3,449
株式	9							9
その他有価証券 (うち外国証券) (うち外国株式)	582						1,707 (1,707)	2,289 (1,707)
合計	591	1,782	2,598	1,385	571	1,693	1,707	10,330

## ■銀行勘定の金利リスク

(単位：百万円)

【運用勘定】	金利リスク量	
	平成25年3月期	平成25年9月期
貸出金	84	78
有価証券	68	49
預け金	22	6
その他	—	—
運用勘定合計	175	134

【調達勘定】	金利リスク量	
	平成25年3月期	平成25年9月期
定期性預金	44	14
要求性預金	25	5
その他	—	—
調達勘定合計	69	20

銀行勘定の金利リスク	105	114
------------	-----	-----

(注) 1. 銀行勘定における金利リスクは、金融機関の保有する資産・負債のうち、市場金利に影響を受けるもの（例えば、貸出金、有価証券、預金等）が金利ショックによりどれくらいリスク量が発生するかを見るものです。

当金庫では、バーゼルⅡの指針に基づき、金利ショックを99パーセンタイル値（保有期間1年、最低5年の観測期間で計測される金利の1パーセンタイル値と99パーセンタイル値によって計算される経済価値の低下額）として銀行勘定の金利リスクを算出しております。

2. 要求性預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される要求性預金のうち、引き出されることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、当金庫では、普通預金・当座預金等の残高の50%相当額を平均2.5年として、リスク量を算出しております。

3. 銀行勘定の金利リスクは、運用勘定の金利リスク量から調達勘定の金利リスク量を控除して算出しております。

銀行勘定の金利リスク（114百万円）＝運用勘定の金利リスク量（134百万円）－調達勘定の金利リスク量（20百万円）

## ★地域貢献&文化活動

当金庫は地域住民の一員として、その経済・文化の発展に貢献できるよう、さまざまな活動に取り組んでいます。

### 1. 都城ときめき大学へのサポート

一般市民のボランティア団体で運営されている「都城ときめき大学」に対し、人的（スタッフの一員や学生募集）及び資金的（毎年助成金の贈呈）サポートを実施しています。

都城ときめき大学は、今年で開校20年目となります。毎年1,000人以上の学生を募り（年会費15,000円）、毎月1回、著名人を講師に招き勉強会を開催している市民大学であります。



平成25年8月 都城ときめき大学

### 2. 地域のイベント・祭りへの参加

都城市最大のイベントである「都城盆地まつり」の踊り連に参加しております。

今年も8月3日（土）に開催され、全職員で参加しました。

その他にも各地域の祭りなどさまざまなイベントのお手伝いをさせていただいております。



平成25年8月 都城盆地まつり

### 3. その他

全国信用金庫協会より毎月発行されている情報冊子「楽しいわが家」、「経営情報」をお取引先の個人宅や事企業先に配布し、大変ご好評をいただいております。

また、中小企業経営者の異業種交流及び親睦を図る場として、各店それぞれに「信ちゃん会」を設け、会員相互の発展と繁栄のお手伝いをさせていただいております。

その他、全国信用金庫協会・信金中央金庫・顧問弁護士・公認会計士・税理士等を通じ、お客様への情報サービスや相談業務にお応えしております。

## 店舗のご案内

### 店舗

① 本店	都城市上町6街区10号 TEL0986-23-2881	⑤ 祝吉支店	都城市上川東2丁目2号17番地 TEL0986-23-2885
② 三股支店	北諸県郡三股町五本松2番7 TEL0986-52-1188	⑥ 郡元出張所	都城市郡元町3205番地12 TEL0986-25-2426
③ 鷹尾支店	都城市鷹尾3丁目1街区18号 TEL0986-22-3130	⑦ 一万城支店	都城市一万城町27号3番地 TEL0986-25-6123
④ 高崎支店	都城市高崎町大牟田字新田1245番地 TEL0986-62-1000	⑧ 高城支店	都城市高城町穂満坊418番地1 TEL0986-58-5455
		⑨ 沖水支店	都城市都北町6407番地1 TEL0986-27-5511

※平成25年10月21日 ①北原支店を廃店し本店へ統合致しました。  
②郡元支店を祝吉支店の出張所に名称変更致しました。

### 営業店自動機コーナー

営業店名	自動機種類	平日稼働時間	土曜・日曜・祝日 稼働時間	可能業務
本店	ATM	8:30~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳
三股支店	ATM	8:30~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳
鷹尾支店	ATM	8:30~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳
高崎支店	ATM	8:30~18:00	—	入出金・振込・照会・記帳
祝吉支店	ATM	8:30~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳
郡元出張所	ATM	8:30~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳
一万城支店	ATM	8:30~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳
高城支店	ATM	8:30~18:00	—	入出金・振込・照会・記帳
沖水支店	ATM	8:30~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳

### 店舗外自動機コーナー

ミートショップながやま 志比田店	ATM	9:00~20:00	9:00~19:00	入出金・振込・照会・記帳
イオン都城店	ATM	10:00~21:00	10:00~21:00	入出金・照会・記帳
イオンモール都城駅前店	ATM	9:00~21:00	9:00~21:00	入出金・照会・記帳
共同設置 都城市役所	CD	9:30~18:00	—	出金・照会

「おかげさまで創立112周年を迎えます」



〒885-0072 宮崎県都城市上町6街区10号  
TEL0986-23-2880 FAX0986-23-2704  
URL <http://www.shinkin.co.jp/miyako/>

- ・信用金庫の事業年度は、信用金庫法に基づき、4月1日～翌年3月31日までと定められており、正式な決算につきましては毎年3月31日に行っています。
- ・本小冊子は、仮決算に基づくもので、正式な決算によるものではありません。
- ・収支と自己資本比率は、9月30日時点における貸出金の償却・引当等を考慮し、算出しています。
- ・本小冊子に掲載した各計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。